

# 10月9日は湖南省防災の日

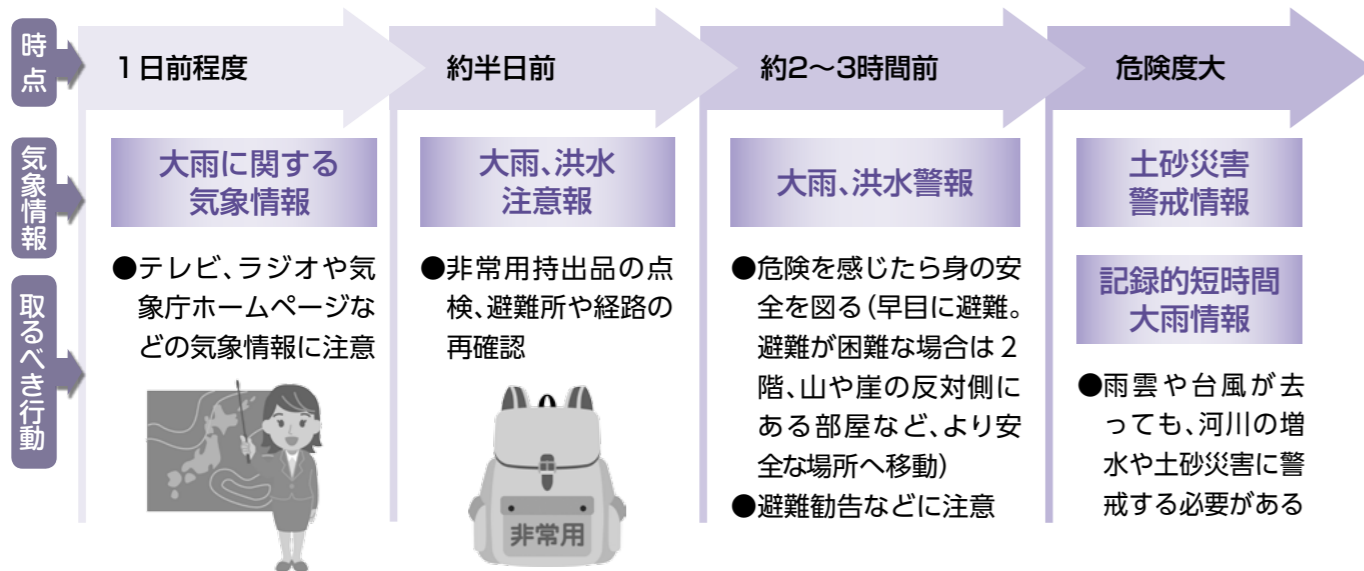
宝暦6年(1756年)10月9日に「妙感寺流れ」と呼ばれる大規模な土砂災害が発生したことから、この日を湖南省防災の日と定めています。

# 風水害に備える

☎危機管理・防災課(東庁舎) ☎71・2311 ☎72・2000

## 状況に応じた対応を考えましょう

### ■気象庁等からの大雨の情報と行動の目安



### ■避難場所を確認しましょう

#### 地域の一時避難所

公民館、自治会館、集会所など、地域が市の判断を待たずに開設し、自主避難者を一時的に受け入れます。

#### 地区連絡所

地域との連絡窓口としてまちづくりセンターなど市内8か所に開設し、必要に応じて自主避難者の受入も行います。

#### 指定避難所

被災者が中長期(数日~2、3か月)の避難所生活を送るため、小中学校などの公共施設を避難所として開設します。

※避難するときは、非常用持出袋などを忘れずに持っていきましょう。  
※災害の種別・状況等によっては、必ず開設するものではありません。

**10月の  
Jアラート訓練は  
24日(水)  
午後2時頃です。**

防災行政無線による訓練放送を行います。

### こちらのホームページもチェック!!

- 彦根地方気象台  
天気、雨雲の動き、土壌雨量、台風の状況など、気象状況全般がわかります。
- 土砂災害メッシュ情報  
近辺の土砂災害発生の危険度を2時間先まで知ることができます。
- 滋賀県土木防災情報システム  
県内の河川の水位や土砂災害警戒情報がわかります。
- 滋賀県防災ポータル  
滋賀県内の気象情報、緊急情報、避難情報など、総合的な防災情報入手できます。

## ~災害に対する備えは、まず自助から~

近年、大規模な大雨や台風などが毎年発生しており、先月4日、台風21号が湖南省に接近した際には市内でも木が倒れるなどの被害が発生しました。

災害に対する備えは「自助(自分の身は自分で守る)」から始まります。

日頃の備えや情報収集、早めの行動など、自助を充実させることで被害を未然に防いだり、最小限に抑えることができます。これを機に、できることを確認しておきましょう。



### ■日頃からしておくこと

- 高齢者など災害発生時にすばやく避難することが難しい人は、親族や友人など支援してもらえる人と連絡がとれるようにしておきましょう。
- 市の指定避難所以外の、地域の一時避難所(自治会館、集会所など)や、避難経路を確認しておきましょう。
- 風に飛ばされそうなものは固定したり、屋内に置くなど、あらかじめ備えておきましょう。
- あらかじめ非常用持出袋を用意し、食料や着替え、懐中電灯などの備えをしておきましょう。

### ■気象情報を確認しましょう

テレビやラジオ・インターネットなどで、雨雲や台風の位置、湖南省に最も近づく時間帯を確認するなど、自ら情報収集をしましょう。

### ■状況判断が大切です

危険を感じたら早めの避難が大切ですが、天候が荒れているときに外出することは危険です。家の2階で山や崖の反対側の部屋など、比較的安全な場所に避難しましょう。

## 緊急情報や避難所開設情報は、湖南タウンメールで!

### 防災行政無線プラスαの情報を配信します

防災行政無線は、雨や風の影響を受けると普段より情報が届きにくくなります。湖南タウンメールや市公式アプリ「こなんいろ」では、防災行政無線で発信する気象警報や市からの避難情報に加え、避難所の開設情報などが受け取れます。

自分や家族の命を守るためにも、この機会にぜひ登録してください。

タウンメール こなんいろ



登録はこちらから↑